

阿南市バドミントン協会主催（主管）大会出場心得

一．申 込 み

- 1 申込みは締め切り厳守のこと。電話での申込みは受け付けません。
- 2 申込み順位はチーム内のランキング順に記入すること。但し、協会において必要と思われる時には変更することがある。
- 3 申込書は種別、種目別に記入し、それぞれ申込み責任者及び連絡先並びに大会運営委員を記入すること。記入のない申込みは無効とします。申込書に他の種目とともに申込みされ、欠落した場合の責任は負えません。
- 4 出場規定は大会によって異なるので大会要項を参照すること。

二．運 営

- 5 大会運営委員は必ず午前 8 時 3 0 分に集合すること。内容は会場の準備及び後始末と、大会本部事務の手伝いです。
- 6 チーム代表者は午前 9 時 3 0 分までに受付を完了し、併せて棄権の報告をする。
- 7 申込者は不参加の場合にも参加料を納入すること。
- 8 開会式は午前 9 時 3 0 分から行い、終了後直ちに競技を開始する。
- 9 試合はダブルスから開始し、シングルスを行う。
- 10 試合開始のコールの後、5 分以上遅れた場合は棄権とする。
- 11 試合形式は原則としてトーナメント戦とする。
- 12 参加者多数の場合は、一部を短縮ゲームとすることがある。
- 13 審判は敗者が主審、選手の所属チームから 1 名の線審を出すこと。
- 14 着衣は日本バドミントン協会審査合格品とする。
着衣(ウェア)の背面に所属名等を表示すること。他の所属名を表示してはならない。
また、所属チームの着衣がない場合は、当分の間無地の着衣でも可とする。
ただし、初心者、初級者はその限りではない。
- 15 大会試合球は各クラブで用意すること。大会試合球とは日本バドミントン協会検定合格水鳥球のこと。
- 16 使用シャトルは、両チームから同数を提出し主審が管理する。試合後は、勝者 敗者の順で選んで持ち帰る。
- 17 試合終了後、主審は勝者に採点・勝敗に誤りがないことを確認させてから、サインをもらい、その後敗者がスコアシートを本部席まで届けること。

三．そ の 他

- 18 アリーナ内には、選手・審判以外は残らずに観客席で必ず待機すること。
- 19 アリーナ内での飲食・喫煙は厳禁です。選手の健康管理上、蓋ができ倒れてもこぼれない容器に入れたドリンクの持ち込みは特に認めることがある。
- 20 上靴と下靴は必ず区別すること。
- 21 持ち物・貴重品の管理は、各自・クラブで責任をもって管理して下さい。
- 22 傷害保険に加入していますので、大会中にケガをした時には、本部まで連絡すること。
- 23 観客席等の後始末は各チームで責任を持って行い、ゴミは持ち帰って処分すること。
- 24 携帯電話、PHS等は電源を切るか、マナーモードにすること。競技中に対応することはできません。
- 25 本大会役員及び審判員の指導、警告に応じない選手、団体は試合を失格又は退場を命じることもある。